

平成30年度 第3回 藤枝市子ども・子育て会議

日時：平成30年10月18日（木）

10時30分～

場所：藤枝市役所西館5階 大会議室

所管：藤枝市健康福祉部児童課

議事次第

1 開会

2 新委員紹介

3 委員長挨拶

4 健康福祉部長挨拶

5 出席委員確認及び議事内容確認

6 議事

【協議事項】

(1) 第2期ふじえだ子ども・子育て支援事業計画策定に伴う市民ニーズ調査について

ニーズ調査票【就学前児童用】(案) P 5

ニーズ調査票【放課後児童クラブ用】(案) P 30

7 その他

次回：平成30年度 第4回藤枝市子ども・子育て会議

平成31年3月18日（月）13時30分

市役所西館5階 大会議室

藤枝市子ども・子育て会議委員名簿

選出区分毎、敬称略
※平成30年10月1日現在

No	選出区分	所属等	氏名	
1	1号	学校法人 新静岡学園 静岡産業大学教授	マツナガ ユミコ 松永 由弥子	学識経験者
2	1号	藤枝市立広幡小学校校長	ヤマシタ ユカ 山下 由花	校長会代表
3	1号	藤枝市教育委員	ヤマダ ミホコ 山田 美穂子	教育委員代表
4	2号	藤枝市保育協会 副会長	イトウ ナホコ 伊藤 菜穂子	保育協会代表
5	2号	藤枝託児ボランティアサークル 代表	サクハラ ミナコ 作原 美奈子	市民活動団体代表
6	2号	私立幼稚園・認定こども園協会	フカザワ タカシ 深澤 孝俊	私立幼稚園・認定こども園協会代表
7	2号	藤枝市立藤枝小学校区 ふじっこ児童クラブ主任指導員	アンドウ ケイコ 安藤 恵子	社会福祉協議会推薦
8	3号	藤枝市社会福祉協議会 常務理事	オオイシ シゲキ 大石 茂樹	社会福祉協議会代表
9	3号	藤枝市民生委員・児童委員協 議会児童福祉部会会長	ムラコシ ヒサオ 村越 久男	民生委員・児童委員協議会代表
10	3号	藤枝市青少年健全育成推進会 議長	コバヤシ イチオ 小林 一男	青少年健全育成推進会議代表
11	4号	幼稚園児を持つ親代表	イナバ シュンリュウ 稲葉 俊隆	私立幼稚園・認定こども園協会推薦
12	4号	放課後児童クラブを利用する 親代表	イイ ケイコ 伊井 桂子	社会福祉協議会推薦
13	4号	保育園児を持つ親代表	オオイシ エミ 大石 恵美	保育協会推薦
14	4号	藤枝商工会議所 副会頭	マソウラ マサアキ 松浦 正秋	商工会議所推薦
15	4号	志太地区労働者福祉協議会 幹事	フジイ アキヒロ 藤井 明浩	志太地区労働者福祉協議会推薦

- 1号委員 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者
2号委員 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
3号委員 子ども・子育て支援に関する関係団体に所属する者
4号委員 その他市長が必要と認める者

事務局

健康福祉部長		オザワ カズナリ 小澤 一成	
児童課		子ども家庭課	
課長	ヤベ フミコ 矢部 史子	課長	オカムラ ヒデシ 岡村 英志
子育て政策係長	ワラシナ シゲヒト 薬科 重人	家庭児童相談係長	ナカヤ ナジ 中谷 波路
子育て応援係長	ツシマ ツシマ 津島 さおり	家庭児童相談担当係長	マスタ カツノリ 増田 勝紀
保育推進係長	ニシナ タカヨシ 仁科 敬義	子ども支援給付係長	サカベ めぐみ 坂部 めぐみ
保育推進担当係長	シラサギ アケミ 白鷺 朱美	子ども発達支援センター	
		所長	イケガヤ イヅミ 池谷 いづみ
		発達支援係長	オオヌマ ミヤコ 大沼 都
事務局連絡先(子育て政策係)054-643-3246(直通) 054-643-3260(FAX) jido@city.fujieda.shizuoka.jp			

平成30年度 第3回藤枝市子ども・子育て会議席次表

深澤副委員長

松永委員長

○

○

--	--

山下委員 ○

山田委員 ○

伊藤委員 ○

作原委員 ○

安藤委員 ○

大石茂委員 ○

○ 村越委員

○ 小林委員

○ 稲葉委員

○ 伊井委員

○ 大石恵委員

○ 松浦委員

○ 藤井委員

--	--

○

○

○

○

主幹兼子育て政策係長

児童課長

健康福祉部長

子ども家庭課長

藁科

矢部

小澤

岡村

--	--

○

○

○

○

子育て応援係長

保育推進係長

保育推進担当係長

子ども発達支援センター所長

津島

仁科

白鷺

池谷

--	--

○

○

○

○

事務局

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

傍聴席

第2期ふじえだ子ども・子育て支援計画策定に伴う市民ニーズ調査について

1 アンケート調査の概要

幼児教育・保育施設、地域型保育事業及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の算出のための基礎データを得る。

(1) 調査対象

就学前の児童がいる世帯 2,000世帯

[3歳未満 1,000世帯
3歳以上 1,000世帯]

(2) 調査項目

前回の調査項目を基に、新たに制度化された企業主導型保育事業や幼児教育無償化等、国の政策動向を踏まえた内容とする。

(3) スケジュール

	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
調査票案作成	●		●					
調査票完成			◆					
調査票調製				●	●			
調査期間				●	●			
回収・分析					●	●		
まとめ・報告						●	●	●
子ども・子育て会議	☆		☆					☆

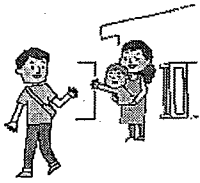
2 調査結果分析

(1) 委託業者

(株)ジャパンインターナショナル総合研究所 本社：京都市

(2) 委託期間

2018年7月から2020年3月31日まで



子ども・子育て支援事業計画策定 に係るニーズ調査



日頃より、藤枝市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、子育て支援の充実を図るため、平成27年度に「子ども・子育て支援事業計画スマイルプラン21」を策定し、策定から5年が経過する来年度に計画の見直しを行うこととしています。

つきましては、現在子育て中の皆様の子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望、また保護者の皆様の就労状況のほか、子育てに関するご意見、ご要望をお伺いし、計画に反映することを目的に、この調査を実施することとなりました。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の幼児教育・保育・子育て支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の内容が他に漏れたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。統計的に処理し、その結果を市のホームページで公表いたします。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成30年11月 藤枝市長 北村 正平

◆ご回答の前にお読みください。

1. このアンケートは、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 特に注意書きのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. お選びいただく選択肢の数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きに従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は、次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**12月21日(金)までに**ポストにご投函ください。
7. このアンケートの結果については、平成31年4月以降に市ホームページにおいて公表する予定です。

【お問い合わせ先】

藤枝市健康福祉部児童課 子育て政策係 担当：藁科・神谷

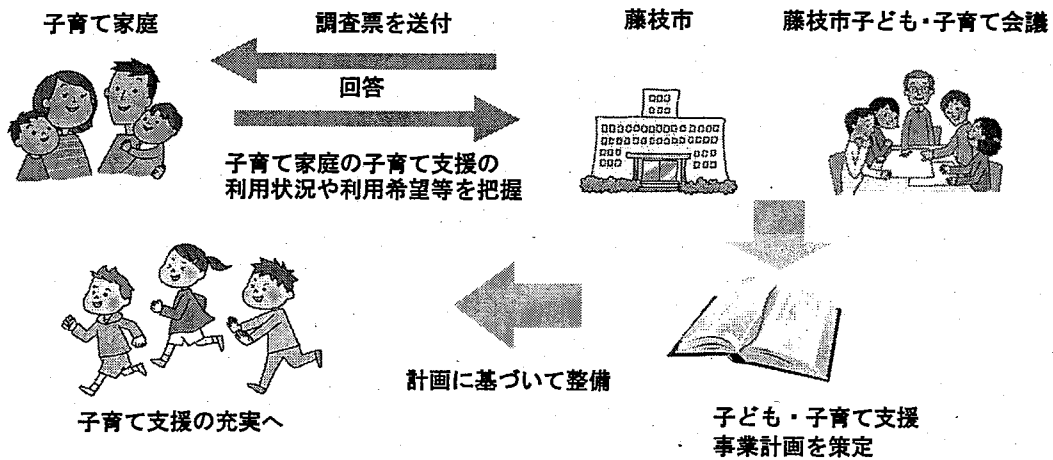
◆電話：054-643-3246（直通）

◆ファックス：054-643-3260

◆Eメール：jido@city.fujieda.shizuoka.jp



皆様からいただいた回答は藤枝市の子育て支援の充実に活かします！



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設 (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条)
小規模保育所 家庭的保育事業所	児童福祉法に定める保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第7条)
教育	幼稚園や認定こども園における幼児教育のこと。
子育て支援	教育・保育以外の子どもの健やかな成長のために行われる支援



すべての方にお伺いします

あて名のお子さんとお家族の状況について伺います

問1 あて名のお子さんの①生年月、②③きょうだいのことについてご記入ください。

①生年月 (数字を記入)	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生まれ	②きょうだい数 <input type="text"/> 人	③末子の満年齢 平成30年4月1日現在 満 <input type="text"/> 歳

※②あて名のお子さんを含んだ、すべての兄弟姉妹の人数です。

※③2人以上のお子さんがある場合は、一番下のお子さんの満年齢をご記入ください。

問2 お住まいの地区をご記入ください。

- | | | |
|-------------------------|------------|--------------|
| 1 藤枝小学校区 | 7 葉梨小学校区 | 13 瀬戸谷小学校区 |
| 2 藤枝中央小学校区 | 8 葉梨西北小学校区 | 14 広幡小学校区 |
| 3 西益津小学校区 | 9 高洲小学校区 | 15 藤岡小学校区 |
| 4 青島小学校区 | 10 高洲南小学校区 | 16 岡部小学校区 |
| 5 青島東小学校区 | 11 大洲小学校区 | 17 朝比奈第一小学校区 |
| 6 青島北小学校区 | 12 稲葉小学校区 | |
| 18 わらかない⇒ 町字名：() 【例】水守 | | |

問3 この調査票をご回答いただく方は、あて名のお子さんから見てどなたですか。(○は1つ)

- 1 父親 2 母親 3 その他 ()

問4 あて名のお子さんの子育てを主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

- 1 父母ともに 3 主に父親 5 その他 ()
2 主に母親 4 主に祖父母

問5 あて名のお子さんが一緒に住んでいる方はどなたですか。

また、近所(30分以内程度に行き来できる範囲)に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さんから見た関係です。(○はいくつでも)

父母	祖父母
1 父母と住んでいる	4 祖父と一緒に住んでいる
2 父と一緒に住んでいる (父子家庭)	5 祖母と一緒に住んでいる
3 母と一緒に住んでいる (母子家庭)	6 祖父が近所に住んでいる
	7 祖母が近所に住んでいる
8 その他(自由記述)	

問6へ 「1」から「3」「8」に○を付けた方

問5-1へ 「4」から「7」に○を付けた方

問5で「4」～「7」と答えた方のみ

問5-1 同居・近居をしたきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 自身又は配偶者と結婚前から引き続き同居・近居している
- 2 結婚をきっかけに同居・近居した
- 3 子どもの誕生をきっかけに同居・近居した
- 4 子どもの入学・進学をきっかけに同居・近居した
- 5 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居・近居した
- 6 親の介護が必要になったため同居・近居した
- 7 自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居・近居した
- 8 その他(自由記述)

問6 ご自身又は配偶者の親から受けている子育ての支援は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 子どもの相手・預かり (日常的に)
- 2 子どもの相手・預かり (急用などのとき)
- 3 子どもの送り迎え
- 4 教育やしつけの支援
- 5 家事の手伝い
- 6 金銭的な援助
- 7 物資での支援
- 8 その他(自由記述)
- 9 ほとんどない



**問7 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる方はいますか。
(〇はいくつでも)**

- 1 ご自身や配偶者の親、兄弟姉妹
- 2 友人や知人
- 3 近所の人
- 4 幼稚園や保育所等の職員
- 5 行政機関の職員 (保健センター、子ども発達支援センター等)
- 6 子育て支援センター等の子育てに関する施設の職員
- 7 民生委員・児童委員
- 8 かかりつけの医師
- 9 その他(自由記述)
- 10 気軽に相談できる人はいない

◆次の問8は、(1) 母親と(2) 父親の回答欄がある設問があります。お手数ですが(1) (2) それぞれにお答えください。ひとり親家庭の方は(1) (2) のどちらかにお答えください。

問8 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業含む)を、母親は下記(1)に、父親は次頁の(2)に記入してください。
 また、「パート・アルバイト等で働いている方」、「現在は仕事をしていない方」は今後の就労希望についてもお答えください。

*該当する項目に○をつけたあとは矢印にそって回答ください。

(1) 母親の現状 (1~5のいずれか○は1つ)		就業状況や希望 時刻は24時間制で記入(例 17 時台)		
		就業状況	就業状況や希望	
1 フルタイムで働いている (週5日程度・1日8時間程度の就労)	就業状況	①就労日数： <input type="text"/> 日/週		
2 フルタイムだが、 現在産休・育休・介護休業中 (休業に入る前の状況をご記入ください)		②平均就労時間(残業含む)： <input type="text"/> 時間/日		
3 パート・アルバイト等で 働いている (フルタイム以外の就労)		③平均的な家を出る時刻： (土日祝の出勤がない場合は欄に 斜線  をお願いします)	平日： <input type="text"/> 時台 土日祝： <input type="text"/> 時台	
		④平均的な帰宅時刻： (土日祝の出勤がない場合は欄に 斜線  をお願いします)	平日： <input type="text"/> 時台 土日祝： <input type="text"/> 時台	
4 パート・アルバイト等だが、 現在産休・育休・介護休業中 (休業に入る前の状況をご記入ください)	フルタイムへの希望	↓ 「3.」「4.」を選択された方は⑤をお答えください		
5 現在は仕事をしていない		⑤フルタイムへの転換希望：(ア~エのいずれか○は1つ)		
	今後の就労意向	ア フルタイム希望で実現できる見込みがある		
		イ フルタイム希望だが実現見込みはない		
		ウ パート・アルバイト等を継続希望		
		エ パート・アルバイト等やめて子育てや家事に専念したい		
		①今後の就労意向：(ア~ウのいずれか○は1つ)		
		ア 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)		
		イ 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったころに就労したい		
		ウ すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		
		②希望する就労形態：(ア、イのいずれか○は1つ)		
		ア フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)		
		イ パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日/週・ <input type="text"/> 時間/日		

*該当する項目に○をつけたあとは矢印にそって回答ください。

(2)父親の現状 (1~5のいずれか○は1つ)		就業状況や希望 時刻は24時間制で記入(例 17時台)		
		就業状況		①就労日数： <input type="text"/> 日/週
1 フルタイムで働いている (週5日程度・1日8時間程度の就労)	就業状況	②平均就労時間(残業含む)： <input type="text"/> 時間/日	③平均的な家を出る時刻： (土日祝の出勤がない場合は欄に斜線 <input type="checkbox"/> をお願いします)	
2 フルタイムだが、 現在産休・育休・介護休業中 (休業に入る前の状況をご記入ください)		平日： <input type="text"/> 時台 土日祝： <input type="text"/> 時台	④平均的な帰宅時刻： (土日祝の出勤がない場合は欄に斜線 <input type="checkbox"/> をお願いします)	
3 パート・アルバイト等で 働いている (フルタイム以外の就労)		平日： <input type="text"/> 時台 土日祝： <input type="text"/> 時台	↓ 「3.」「4.」を選択された方は⑤をお答えください	
4 パート・アルバイト等だが、 現在産休・育休・介護休業中 (休業に入る前の状況をご記入ください)		フルタイムへの希望		
5 現在は仕事をしていない	今後の就労意向	⑤フルタイムへの転換希望：(ア~エのいずれか○は1つ)		
		ア フルタイム希望で実現できる見込みがある		
		イ フルタイム希望だが実現見込みはない		
		ウ パート・アルバイト等を継続希望		
		エ パート・アルバイト等やめて子育てや家事に専念したい		
		①今後の就労意向：(ア~ウのいずれか○は1つ)		
		ア 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)		
		イ 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったころに就労したい		
		ウ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい		
		②希望する就労形態：(ア、イのいずれか○は1つ)		
		ア フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)		
		イ パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日/週・ <input type="text"/> 時間/日		



すべての方にお伺いします

平日の定期的な教育・保育の利用状況について伺います

※ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所等、問9-2の選択肢に示した事業が含まれます。

問9 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」を利用していますか。(○は1つ)

1 利用している ⇒問9-2~9-7、問10へ

2 利用していない

問9で「2 利用していない」と答えた方のみ

問9-1 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号に○を付け、選択肢の8を選んだ場合は、()に数字を記入してください。(○はいくつでも)

- 1 利用する必要がない
- 2 子どもの祖父母や親戚の人が見ている
- 3 近所の人や父母の友人・知人が見ている
- 4 利用したいが、教育・保育に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で通わすことができない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、施設の立地等の条件が合わない
- 8 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
- 9 その他(自由記述)

⇒問11へ

問9で「1. 利用している」と答えた方のみ

問9-2 平日の教育・保育の施設として、「定期的に」利用している事業をお答えください。

(○はいくつでも)

また、選択した事業でもっとも多く利用しているものについては、現在の利用状況と希望する日数、時間を記入してください。

※1号認定…満3歳以上の小学校就学前子どもであって、教育のみを受けるお子さん

※2号認定…満3歳以上の小学校就学前子どもであって、保育を必要とするお子さん

※3号認定…満3歳未満の小学校就学前子どもであって、保育を必要とするお子さん

【認定こども園】

- 1 認定こども園（1号認定での利用）
- 2 認定こども園（2号・3号認定での利用）

【幼稚園】

- 3 公立幼稚園
- 4 私立幼稚園
- 5 幼稚園の預かり保育（通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ）

【認可保育施設】

- 6 認可保育所（0歳から5歳までの保育を行う施設）
- 7 小規模保育所（保育定員が6人以上19人以下の施設で、0歳から2歳までの保育を行う）
- 8 家庭的保育事業所（保育定員が5人以下の施設で、0歳から2歳までの保育を行う）
- 9 事業所内保育事業所（従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育を行う）
- 10 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育を行う）

【その他】

- 11 企業主導型保育施設
- 12 その他の認可外保育施設
- 13 ファミリー・サポート・センター
- 14 児童発達支援センター、児童発達支援事業所

利用が一番多い事業の
現在の状況と希望を記入

(1)現在の利用状況 時刻は開始と終了を24時間制で記入	(2)希望 時刻は開始と終了を24時間制で記入
週 <input type="text"/> 日・1日 <input type="text"/> 時間	週 <input type="text"/> 日・1日 <input type="text"/> 時間
(<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)	(<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)

問9で「1. 利用している」と答えた方のみ

問9-3 現在、利用されている幼稚園や保育所等はどこにありますか。(○は1つ)

- 1 藤枝市内
- 2 他の市町 ()

問9で「1 利用している」と答えた方のみ

問9-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてお答えください。
(〇はいくつでも)

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 現在就労している
- 3 就労予定である／求職中である
- 4 家族・親族等を介護している
- 5 病気や障がいがある
- 6 学生である
- 7 その他(自由記述)

問9で「1 利用している」と答えた方のみ

問9-5 あなたのお住まいについて、お子さんの教育・保育の利用の可否を理由として市外から市内へ、または市内から市外へ転居を検討したことがありますか。
(〇は1つ)

- 1 市外から市内へ転居した
- 2 市内から市外へ転居を検討した
- 3 検討したことはない

問9で「1 利用している」と答えた方のみ

問9-6 現在、主に利用している教育・保育はどのくらい満足していますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|--------|-----------|
| 1 大変満足している | } 問10へ | 4 やや不満である |
| 2 満足している | | 5 不満である |
| 3 どちらともいえない | | |

問9-6で「4」「5」と答えた方のみ

問9-7 主に利用している教育・保育に不満を感じている理由について教えてください。
(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 自宅から遠い | 6 園庭がせまい |
| 2 職場から遠い | 7 保護者が行事に参加する機会が少ない |
| 3 保育内容・方針がよくない | 8 保護者が行事に参加する機会が多い |
| 4 施設からの状況提供が不十分 | 9 その他 () |
| 5 施設の設備が不十分 | |

問9で「1 利用している」と答えた方のみ

問 10 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、保育所等を休んだことがありましたか。そのときの対処法などをお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 父親が仕事を休んだ
- 2 母親が仕事を休んだ
- 3 親族・知人(同居者を含む)に預けた
- 4 働いていない保護者がみた
- 5 ベビーシッターを利用した
- 6 ファミリー・サポート・センターを利用した
- 7 仕方なく子どもだけで過ごさせた
- 8 藤枝市の病児・病後児保育室を利用した
- 9 その他(自由記述)
- 10 病気やけがで保育所等を休んだことはなかった

問10-1へ

⇒ 問11へ

問 10で「1」～「7」と答えた方のみ

問10-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、保育所等を休んだ際、「病児・病後児保育を利用したい」と思いましたか。(〇は1つ)

- 1 できれば利用したかった ⇒年間()日
- 2 利用したいと思わなかった

問 10で「1」～「7」と答えた方のみ

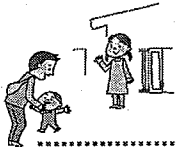
問10-2 あなたは、藤枝市で「病児・病後児保育」を実施していることはご存知でしたか。(〇は1つ)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問 10-2で「1 知っていた」と答えた方のみ

問10-3 藤枝市の病児・病後児保育を利用しない理由は次のどれにあてはまりますか。(〇いくつでも)

- 1 病児を預けるのに不安があり、保護者が見てあげることが一番だから
- 2 近くにサービスを提供する事業所がないから
- 3 利用までの手続きが煩わしいから
- 4 利用料がかかる・高いから
- 5 事業所で対応できない病気だったから
- 6 その他(自由記述)



すべての方にお伺いします

平日に利用したい定期的な教育・保育について伺います

問11 2019年10月より、教育、保育の利用料が無償化されることが検討されていますが、無償化になった場合を踏まえて、現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の施設として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(〇はいくつでも)

【幼児教育無償化の内容】(平成30年11月時点) この内容は確定したものではありません。

- 3～5歳児の認可保育等、幼稚園、認定こども園の利用は全世帯無償化
- 0～2歳児の認可保育等、幼稚園、認定こども園の利用は住民税非課税世帯が無償化
- ファミリー・サポート・センターや認可外保育所では、0～2歳児の住民税非課税世帯は42,000円/月まで、3～5歳児は37,000円/月まで無償化

【認定こども園】

- 1 認定こども園(1号認定での利用)
- 2 認定こども園(2号・3号認定での利用)

【幼稚園】

- 3 公立幼稚園
- 4 私立幼稚園
- 5 幼稚園の預かり保育(通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ)

【認可保育施設】

- 6 認可保育所(0歳から5歳までの保育を行う施設)
- 7 小規模保育所(保育定員が6人以上19人以下の施設で、0歳から2歳までの保育を行う)
- 8 家庭的保育事業所(保育定員が5人以下の施設で、0歳から2歳までの保育を行う)
- 9 事業所内保育事業所(従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育を行う)
- 10 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育を行う)

【その他】

- 11 企業主導型保育施設
- 12 その他の認可外保育施設
- 13 ファミリー・サポート・センター
- 14 児童発達支援センター、児童発達支援事業所

すべての方にお伺いします

問11-1 無償化がされなかった場合、利用したい事業は変化しますか。(〇は1つ)
また、どのように変化するか、その理由をご記入ください。

- 1 はい
- 2 いいえ

問12 あなたは、藤枝市に隣接する市町等、市外の保育所等を利用したいですか。(○は1つ)

- 1 隣接する市町等の保育所を利用したい (自治体名 市・町)
- 2 藤枝市内の保育所や認定こども園でよい

問13 あて名のお子さんが病気やけがの際の対応として、あなたが考える対応の優先順位(第2位まで)の番号を回答欄にご記入ください。

- 1 仕事を休むなりして親が対応する
- 2 祖父母等の親族に預かってもらう
- 3 友人・知人に預かってもらう
- 4 病児・病後児の保育サービスを利用する
- 5 ベビーシッターを利用する
- 6 ファミリー・サポート・センターを利用する
- 7 その他(自由記述))

第1優先	第2優先



すべての方にお伺いします

休日等に定期的に利用したい教育・保育について伺います

問14 “土曜日、日曜日、祝日”の定期的な教育・保育の利用希望について、現在の利用の有無に関係なく、利用したい時間をお答えください(一時的な利用は除く)。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

(○は1つ)	(2)利用したい時間帯 開始と終了の時刻を24時間制で記入(例:9時~17時)
1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 時 </div> ~ <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 時 </div> </div>

(2) 日曜日、祝日

(○は1つ)	(2)利用したい時間帯 開始と終了の時刻を24時間制で記入(例:9時~17時)
1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 時 </div> ~ <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 時 </div> </div>

「3」に○をつけた方は
問14-1へ

問14で「3月に1～2回利用したい」と答えた方のみ

問14-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 月に数回仕事が入るため
- 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4 その他(自由記述)

「幼稚園」に通園している方のみ

問15 あて名のお子さんの夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の幼稚園の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由と時間帯をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1)利用希望 (〇は1つ)	(2)利用したい理由 (〇はいくつでも)	(3)利用したい時間帯 開始と終了の時刻を 24時間制で記入 (例:9時～17時)
1 利用する必要はない		
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	<ul style="list-style-type: none"> 1 保護者の仕事のため 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3 親族の介護や手伝いが必要なため 	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> 時～ <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin-left: 5px;"></div> 時 </div>
3 休みの期間中、週に数日利用したい	<ul style="list-style-type: none"> 4 息抜きのため 5 その他() 	



すべての方にお伺いします

地域子育て支援事業の利用について伺います

問16 あなたは、保育所や地区交流センター(旧公民館)に併設の地域子育て支援センターを利用していますか。利用している場合は、利用している頻度をお答えください。
(○は1つ)
また、利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字を記入してください。

※地域子育て支援センターは市内に13カ所あり、親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場です。

- 1 利用している
⇒ 1週当たり()回 もしくは 1か月当たり()回程度
- 2 利用していない

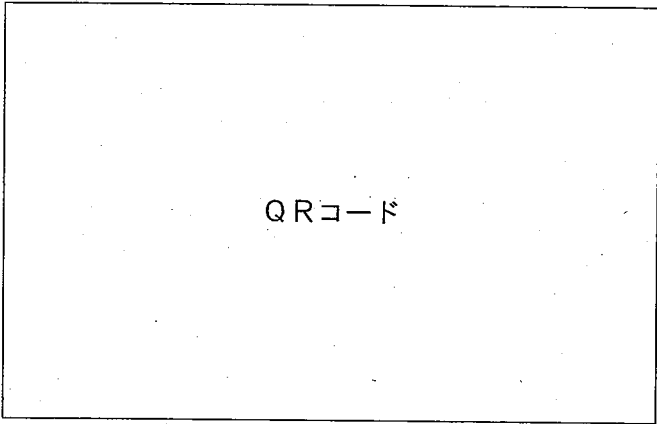
問17 あなたは、地域子育て支援センターの今後の利用について、どのようにお考えですか。
(○は1つ)
また、利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字を記入してください。

- 1 すでに利用しており、今後利用日数を増やしていきたい
⇒ 1週当たり()回、もしくは、1か月当たり()回程度
- 2 すでに利用しているが、利用日数を増やすことなく現状のままである
- 3 現在は利用していないが、今後利用していきたい
⇒ 1週当たり()回、もしくは、1か月当たり()回程度
- 4 利用することはない

地域子育て支援センターの紹介
QRコード

問18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(A～Cのそれぞれに○は1つ)

	A		B		C		
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい		
子育て支援事業	①育児サポーター派遣事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	②乳幼児健康相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	③ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	④子育て優待カード	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑤子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑥子育てコンシェルジュ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑦子育てカウンセリング (藤枝市私立幼稚園・認定こども園協会主催事業)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑧ママフレ藤枝アプリ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑨子育て支援施設 PR 動画	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑩多子世帯子育て応援事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑪子育てフェスタ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
施設	⑫あかちゃん駅	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑬藤枝おやこ館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	⑭れんげじスマイルホール “キッズパーク”	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ





すべての方にお伺いします

お子さんの不定期の幼稚園・保育所等の利用や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います

問19 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。(〇はいくつでも)1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業 (複数回答可)	利用日数 (年間)
1 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	() 日
3 ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
4 ベビーシッター	() 日
5 その他(自由記述)	() 日
6 利用していない	

問20 あて名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労など、緊急一時的に保育所等の一時預かりを利用することが必要となりそうですか。(〇はいくつでも) 必要な日数も()内に数字でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

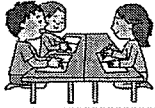
1 利用したい (ア～エに〇)

2 利用する必要はない

利用したい目的 (複数回答可)	希望日数 (年間)
ア 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通 院 等	() 日
ウ 不定期の就労	() 日
エ その他(自由記述)	() 日

問21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。
 それぞれ日数も()内に数字でご記入ください。

有無 (○は1つ)	1年間の対処方法(複数回答可)	日数(年間)
1 あった	ア 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	()泊
	イ 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	()泊
	ウ 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	エ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	オ その他(自由記述)	()泊
2 なかった		



あて名のお子さんが5歳以上である方

小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします

問22 あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも)
 それぞれ〇をつけた項目の週当たりの日数も()内に数字でご記入ください。
 放課後児童クラブを選択された場合は何年生まで利用したいかもお答えください。

【小学1年生から小学3年生までの過ごし方】

(1)過ごしたい場所 (〇はいくつでも)	(2)利用希望日数 (数字を記入)
1 公園などの外遊びを含めた自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2 習い事(ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等)	週 <input type="text"/> 日くらい
3 地区交流センター	週 <input type="text"/> 日くらい
4 放課後児童クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい
⇒小学 <input type="text"/> 年生まで利用したい	
5 放課後等デイサービス※	週 <input type="text"/> 日くらい
6 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい

【小学4年生から小学6年生までの過ごし方】

(1)過ごしたい場所 (〇はいくつでも)	(2)利用希望日数 (数字を記入)
1 公園などの外遊びを含めた自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2 習い事(ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等)	週 <input type="text"/> 日くらい
3 地区交流センター	週 <input type="text"/> 日くらい
4 放課後児童クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい
⇒小学 <input type="text"/> 年生まで利用したい	
5 放課後等デイサービス※	週 <input type="text"/> 日くらい
6 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい

※放課後等デイサービス

〇児童福祉法に基づき、学校に就学している障がい児に、授業の終了後又は休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与するサービスのこと

※放課後子ども教室

〇地区交流センターや学校施設等を会場として、地域の多様な方々の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施する事業のこと

問 22 で「4 放課後児童クラブ」を選択された方のみ

問22-1 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日の放課後児童クラブの利用希望についてお答えください。(○はA～C項目でそれぞれ1つずつ)
 それぞれ○をつけた項目ごとに希望する時間帯を(:)内に記入してください。

	利用希望	利用したい時間帯 24時間制で記入 (例:9時～17時)
A 土曜日	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)の間は利用したい 3 利用する必要ない	(:)～(:)
B 日曜日、祝日	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)の間は利用したい 3 利用する必要ない	(:)～(:)
C 長期休暇 (夏休み、冬休み等)	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)の間は利用したい 3 利用する必要ない	(:)～(:)



すべての方にお伺いします

育児休業や短時間勤務制度等、職場の両立支援制度についてお伺いします

問23 あて名のお子さんが生まれたときの育児休業の取得について、父母それぞれに対してお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

【育児休業制度】

○子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われない等一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み

○子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

【短時間勤務制度】

○3歳に満たない子どもを養育する労働者が利用できる時短制度

	父	母
1 就労していなかった	1	1
2 取得中である	2	2
3 取得後に職場復帰し、短時間勤務制度を利用した	3	3
4 取得後に職場復帰したが、短時間勤務制度を利用しなかった	4	4
5 育児休業取得中に離職した	5	5
6 取得していない	6	6

問 24 へ

⇒問 23-1 へ

⇒問 23-2 へ

⇒問 23-3 へ

問 23 で父母どちらかが「4」と答えた方のみ

問23-1 その方が短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 職場復帰後に退職したので、利用の必要がなかった
- 2 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど、利用の必要がなかった
- 3 職場に制度を利用しにくい雰囲気があった
- 4 仕事が忙しかった
- 5 職場に制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 6 制度を利用できることを知らなかった
- 7 その他(自由記述)

問23で父母どちらかが「5」と答えた方のみ

問23-2 その方が離職した理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 保育施設等を確実に利用できる見込みがなかった
- 2 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった
- 3 制度の有無などに関係なく、出産後は仕事を辞めるつもりだった
- 4 その他(自由記述)

問23で父母どちらかが「6」と答えた方のみ

問23-3 その方が育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2 (産前産後休業後に) 仕事に早く復帰したかった
- 3 仕事に戻るのが難しそうだった
- 4 仕事が忙しかった
- 5 保育所等に預けることができた
- 6 制度を利用できることを知らなかった
- 7 配偶者が育児休業制度を利用した
- 8 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 9 子育てや家事に専念するため退職した
- 10 職場に制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 11 その他(自由記述)



すべての方にお伺いします
子育て全般についてお伺いします

問24 あなたは近所や地域の人とのおつきあいはどの程度ですか。(〇はいくつでも)

- 1 あいさつする程度
- 2 時々立ち話をする
- 3 家へ上がって話をする
- 4 食事に行ったり、家族ぐるみでつき合っている
- 5 困っているときに相談したり助け合ったりしている
- 6 ほとんどつきあいはない

問25 あなたは、藤枝市で子育てをされていて、地域で支えられていると感じますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 とても感じる | 4 あまり感じない |
| 2 たまに感じる | 5 まったく感じない |
| 3 どちらともいえない | |

問26 あなたは、子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながり(ネットワークや団体)は必要だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 大いに必要である | 4 あまり必要ではない |
| 2 ある程度は必要である | 5 必要ではない |
| 3 どちらともいえない | |

問27 あなたは、あて名のお子さんが進学する際に感じる(感じた)不安はありますか。(〇はいくつでも)

- 1 他人とのコミュニケーションがとれるか
- 2 先生の話聞いてもらえるか
- 3 体力がついていくか
- 4 生活習慣がくずれないか
- 5 特にない
- 6 その他(自由記述)

問28 藤枝市の子育て施策について、あなたの感じる「満足度」と「重要度」をお答えください。
 (○はそれぞれ1つずつ)

＜満足度＞ ※各事業の内容はP15のQRコードから閲覧することができます。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
1 利用者支援に関する事業 (子育てコンシェルジュ)	1	2	3	4	5
2 地域子育て支援拠点事業 (地域子育て支援センター)	1	2	3	4	5
3 妊婦に対しての健康診査を実施する事業	1	2	3	4	5
4 乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	1	2	3	4	5
5 育児サポーター派遣事業	1	2	3	4	5
6 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	1	2	3	4	5
7 保育所における一時預かり事業	1	2	3	4	5
8 保育所における時間外保育事業 (延長保育事業)	1	2	3	4	5
9 病児保育事業	1	2	3	4	5
10 病後児保育事業	1	2	3	4	5

＜重要度＞ ※各事業の内容はP15のQRコードから閲覧することができます。

	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
1 利用者支援に関する事業 (子育てコンシェルジュ)	1	2	3	4	5
2 地域子育て支援拠点事業 (地域子育て支援センター)	1	2	3	4	5
3 妊婦に対しての健康診査を実施する事業	1	2	3	4	5
4 乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	1	2	3	4	5
5 育児サポーター派遣事業	1	2	3	4	5
6 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	1	2	3	4	5
7 保育所における一時預かり事業	1	2	3	4	5
8 保育所における時間外保育事業 (延長保育事業)	1	2	3	4	5
9 病児保育事業	1	2	3	4	5
10 病後児保育事業	1	2	3	4	5

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

長時間、調査にご協力いただきまして大変ありがとうございました。この調査結果は、
今後の本市の子ども・子育て支援事業計画の策定時のデータとして、有効に活用させてい
たきます。

切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、**12月21日(金)まで**に郵便ポストにご投函く
ださい。

なお、調査票や封筒にお名前を書く必要はありません。

放課後児童クラブの追加調査について

【趣旨】

就学前の児童がいる世帯への調査に加え、放課後児童クラブに入会している児童がいる世帯への調査を行うことにより、主に4年生以上の利用意向を算出するためのデータを得る。

また、運営に関して利用者の意見を吸い上げ、今後の運営に反映させていくことにより質の向上を図る。

【概要】

① 調査対象

児童クラブに入会している1年生・2年生がいる世帯 約780世帯
内訳 1年生：420世帯 2年生：360世帯

② 調査項目

前回の調査項目を基に、一部修正を行った。(詳細は別紙調査票)

- ・放課後の過ごし方に放課後デイサービス及び放課後子ども教室を追加
- ・児童クラブの利用について設問の一部修正

③ 調査方法

配布：各児童クラブを通じて保護者に配布する

回収：各クラブにアンケート回収用BOXを配置する。

④ スケジュール

	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3
調査票完成	◆					
調査票調製		●————●				
調査期間			●————●			
回収・分析				●————●		
報告					●————●	

※「放課後児童クラブ」… 地域によって学童保育などと呼ばれています。
保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと
子どもの生活の場を提供しています。

1 あなたのお住まいの地区をについて伺います

問1 お住まいの地区の小学校区を記入してください。

() 小学校区

2 お子さんについて伺います

問2 放課後児童クラブ（学童保育）に入会しているお子さんの学年を記入してください。

※ お子さんが2人以上入会している場合は、一番下のお子さんの学年を記入してください。

小学 () 年生



問3からは、このお子さんについてご記入ください。

3 お子さんの放課後の過ごし方について伺います

問3 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。

当てはまる番号のすべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を（ ）に数字で記入してください。（○はいくつでも）

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

【小学校1年生から小学校3年生までの過ごし方】

1 公園などの外遊びを含めた自宅	週 () 日くらい
2 習い事（ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等）	週 () 日くらい
3 地区交流センター	週 () 日くらい
4 放課後児童クラブ	週 () 日くらい
⇒小学 () 年生まで利用したい	
5 放課後デイサービス ※1	週 () 日くらい
6 放課後子ども教室 ※2	週 () 日くらい

※1 児童福祉法に基づき、学校に就学している障がい児に、授業の終了後又は休業日に、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与するサービスのこと

※2 地区交流センターや小学校施設等を会場として、地域の多様な方々の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施する事業のこと

問4-1 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号のすべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を（ ）に数字で記入してください。（○はいくつでも）

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※ だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

【小学校4年生から小学校6年生までの過ごし方】

1 公園などの外遊びを含めた自宅	週（ ）日くらい
2 習い事（ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等）	週（ ）日くらい
3 地区交流センター	週（ ）日くらい
4 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい
⇒小学（ ）年生まで利用したい	
5 放課後デイサービス ※1	週（ ）日くらい
6 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい

問4-2 「4 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方に伺います。

放課後児童クラブを利用しない理由は何ですか。

当てはまる番号すべてに○を記入してください。（○はいくつでも）

お子さんの身の回りの世話をしている方（父母、祖父母、友人、知人など）が

- 1 就労していないから
- 2 就労しているが、子どもの下校時刻頃には、仕事が終わるから
- 3 就労しているが、子どもは習い事をしているから
- 4 就労しているが、短時間であれば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 5 就労しているが、利用料がかかるから
- 6 就労しているが、子どもが放課後児童クラブ以外の居場所を求めるから
- 7 その他（ ）

問5 お子さんについて、放課後児童クラブの利用希望についてお伺いします。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

また、利用を希望する時間帯を(:)内に記入してください。

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※ 時間は必ず「(9 : 00) ~ (18 : 00)」のように24時間制で記入してください。

※ だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

(1) 土曜日

1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3 利用する必要はない		

問5-1 「2 高学年(4~6年生)になっても利用したい」に○をつけた方に伺います。何年生まで利用したいと思いますか。
当てはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

1 4年生	2 5年生	3 6年生	4 わからない
-------	-------	-------	---------

(2) 日曜・祝日

1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3 利用する必要はない		

問5-2 「2 高学年(4~6年生)になっても利用したい」に○をつけた方に伺います。何年生まで利用したいと思いますか。
当てはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

1 4年生	2 5年生	3 6年生	4 わからない
-------	-------	-------	---------

(3) 長期休暇(夏休み等)

1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3 利用する必要はない		

問6-1 「2 高学年(4~6年生)になっても利用したい」に○をつけた方に伺います。何年生まで利用したいと思いますか。
当てはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

1 4年生	2 5年生	3 6年生	4 わからない
-------	-------	-------	---------

4 放課後児童クラブの利用について伺います

問7 放課後児童クラブの今後の利用希望について、当てはまる番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- 1 夏休み・冬休みなどの長期休暇中の朝方の開始時刻を早くしてほしい
(:) から
- 2 土曜日の朝方の開始時刻を早くしてほしい (:) から
- 3 夕方の終了時刻を遅くしてほしい (:) まで
- 4 日曜日・祝日も開所してほしい
- 5 放課後児童クラブ専用の施設を整備してほしい
- 6 指導内容（遊び、しつけなど）を工夫してほしい ※具体的にご記入ください
[]
- 7 現状のままでよい
- 8 その他 ()

問8 最後に、放課後児童クラブについてご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

添付の封筒に入れ密封の上 月 日 () までに放課後児童クラブ（指導員）へ提出をお願いします。

